



3月! 暖かいと思えばさむい。さむいと思えば暖かい。木々も花も人間もポーポキも混乱します。ポーポキは咲いている花や日光が大好きですが、夜は暖かい毛布の中で丸くなります。あなたはどうでしょう?

Popoki's Hot News!



「ポーポキのマスクギャラリー」動画!

<https://www.youtube.com/watch?v=BjT1ZjVUsm8&t=3s>

「ポーポキのおうち」動画

<https://www.youtube.com/watch?v=I80Czg64oH8>



「一言の平和」コーナー

ポーポキのお友だちの **Guillermo Miranda にゃん**は、次の「一言の平和」を送ってくれました。

「私にとっての平和とは、最も大切な人たちに囲まれることです。その大切な人は多くありません。家族や一般的な友人ではなく、私がこの世に特別な存在だと感じさせてくれるほんの数人です。」

あなたは今日、どんな「平和」に出会いましたか?ぜひお聞かせください。

ポーポキのメール [ronniandpopoki \(at\) gmail.com](mailto:ronniandpopoki@gmail.com) !

ポーポキ・ピース・プロジェクト報告

ゆきにゃん

2021年2月27日

日時：2021年2月26日（金曜日）

参加者：大船渡北小学校3年生のみなさん 20人

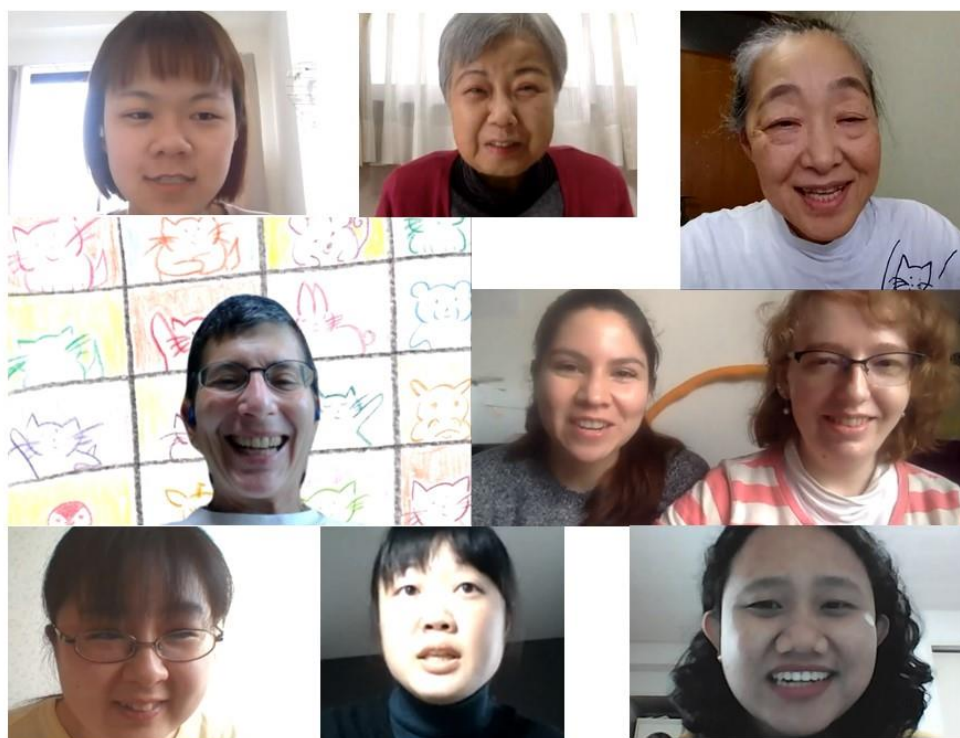
ポーポキピースプロジェクトメンバー ろにゃん、さとにゃん、ベサにゃん、やこにゃん、エヴァにゃん、ローレンにゃん、ガヴィにゃん、りえにゃん、ゆきにゃん

アドバイザー 江刺さん

ワークショップの方法：ビデオレター作成

昨年2月にポーポキ・ピース・プロジェクトのメンバーで大船渡北小学校を訪問した。今年は東日本大震災から10年の節目を迎えることもあって、今年も当地でのワークショップを予定していた。けれど、コロナ禍により訪問が難しくなった。現地のNPO おはなしころりの江刺さんと相談の結果、ZOOMで5時間目と6時間目を使って絵本の読み聞かせと合わせてお絵描きをする準備を進めていたが、20日に突然大船渡市でコロナのクラスターが発生しているのので、教室に全員で集まることは避けたいと連絡があった。

せっかく企画していたのにとっても残念であるが、何とかして交流できないものかと考え、ビデオメッセージを作成して送ることになった。



Zoom でビデオレター収録

ビデオメッセージの時間は10分くらい、絵本は昨年訪問した時にみんなで読んだ「ポーポキのおうち」に決定。上記のメンバーで練習をして日本語と英語で交互に読むこととした。リーダーはやこにゃん、ビデオ編集はベサにゃん、報告作成はゆきにゃんの3人ですることに決定。

絵本読み聞かせの収録はみんなで楽しく色々と意見を交換しながら行った。

最初の挨拶はろにゃん、最後の挨拶はさとにゃんにお願いする。当初収録時間は15分以上あり、それを編集で縮める作業がとても大変であったが、ベサにゃんが一生懸命頑張っていて、心のこもったわかりやすい内容のビデオメッセージが完成した。

本企画の目的は「平和」「安全」「安心」「元気」を子どもたちと一緒に考え、その気持ちを絵に描くことだった。絵が送られてきたことで、一緒にできなかったけど、神戸と大船渡市との距離を縮めることができた。

コロナ禍で今まで経験したことがない不便な生活が1年くらい続き、当たり前だと思っていた日常が大きく変わったことは10年前の東日本大震災という天災とこの度のコロナ感染は同じ現象である。このような状況でも他の人と繋がる方法はあるということが今回のことで分かった。

ビデオレターその後

やこにゃん

大船渡北小学校にビデオレターを送った後、反応はどうかと、そわそわして待っていました。すると、なんとうれしいことに、たくさんのお便りと一生懸命そして笑顔で本を読んでお絵かきをしてみんなでお話してくれている小学校のみなさまの写真をいただくことができました。みんな特別な絵本『ポーポキ、安心して、描ける?』を楽しんでいるようでした。3月のポー会では参加者でその写真を見てうれしさを語り合いました。

大船渡北小学校のみなさま、大船渡北小学校の先生、江刺さんとおはなしころりんのご協力者のみなさん、本当にありがとうございました。



お絵かきの様子



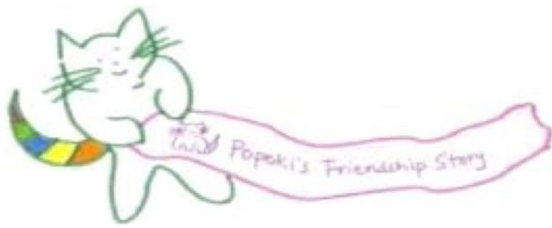
みんなでお話し中

さて、ここで一つうれしいお知らせがあります。数多のリクエストにお応えして、ポーポキ絵本「ポーポキのおうち」の読み聞かせ動画を YouTube で公開することになりました！公開されるやいなや、好評の声が続々あがっていて、私たちも励みになります。

下のリンクからぜひご覧ください。みなさまのご感想お待ちしております。

<https://youtu.be/I8OCzg64oH8>





Popoki's Interview

*新しいシリーズとして、いろいろな場所でパンデミックを体験しているポーポキの友だちに状況を聞くことにしています。今回は、イギリスの話です。

ポーポキ・インタビュー

一年前の大阪ロンドン間のある会話

やこにゃん

昨年の三月四月に、ロンドンに住んで学校で働いているお友達のべじゃにゃんとコロナ・パンデミックについて話しました。私はこの会話を読んでそのときのことを思い出しました。そして、現在の状況と似ているところもあると思いました。

元の会話は英語で日本語に訳しました。べじゃにゃん、すてきな話をありがとうございました。

2020年3月19日のおはなし

やこにゃん：こんにちは。元気？日用品は足りてる？

べじゃにゃん：私も家族も元気だよ。私たちは食料品を買ったけど、来月まで十分だと思う。コロナウイルスはイギリスで急速に広がっていて、多くの学校や大学は閉まっている。私の学校も今週の金曜日からお休みになるよ。金曜日から15日間ロックダウンするといううわさだけど、よく分からない。何が起こるか見てみましょう。

やこにゃん：たいへんだね。たいへんな時間が早く終わりますように。

べじゃにゃん：うん、みんなパニックだよ。日本ではどう？

やこにゃん：オリンピック推進のために意図的な情報が出されているかもしれない、いまいちメディアや政府の情報が信じられないんだよね。

べじゃにゃん：ああ、どうするか決めるつもりだったというオリンピックのニュースを見たよ。

やこにゃん：一番悪いことは、コロナウイルスの検査を受けられないこと。陽性だった人の接触者が三日以上熱が出た後でだけ病院で検査を受けられるみたい。たくさんの人がもうコロナに感染しているかもしれない。

べじゃにゃん：こっちも同じだよ。国民健康保険サービスと政府はかかりつけ医や病院に行かずに国民健康保険サービスのウェブサイトセルフチェックするように言ってる。重病者だけが病院に行くよ。

2020年3月30日のおはなし

べじゃにゃん：こんにちは、元気？私はまだロックダウン中。ロンドンは今ロックダウンしてるよ。だからみんな家にいる。私も家にいて、することがない。ただコロナのニュースを見て在宅ワークしてる。なにもかもがとても静かで、みんな自分の家の中。店や薬局は開いているところもある。バスが少ない…。バスや電車はあるけど減便してるんだ。一方で、すべてが閉まっている。日本はどう？体に気をつけて。安全に過ごしてね。またね。

やこにゃん：こんにちは。私は元気、ありがとう。イギリスのひどい状況を聞いて本当に悲しい。信じられない…。知っての通り、オリンピックの延期が決まった後、日本でのコロナ感染者数は増えていて、私たちは緊急や生活に必要なこと以外は極力外に出ないようにと言われてる。両親をはじめ他人の命を危

険にさらさないために自分がコロナに感染してはならないということに、私はすごくプレッシャーを感じてる。

2020年4月8日のおはなし

やこにゃん：大阪は5月6日まで緊急事態宣言下だよ。

べじゃにゃん：ロックダウンお気の毒に。私たちもまた依然としてロックダウン中だよ。

やこにゃん：イギリスの状況が本当に心配。逝去者数のピークが過ぎて、すぐに減っていきますように。

べじゃにゃん：そうだね。イギリスの逝去者数は増えてる。ボリス・ジョンソン（英首相）もコロナで入院中だしね。

やこにゃん：そのニュースを聞いたとき驚いたよ。早く彼が回復しますように。ロックダウンで疲れてる？

べじゃにゃん：うん。ただ家にいて何もすることがないの。なにかしたいという気も起きなくて。そっちは？

やこにゃん：私も勉強のモチベーションを保てない。毎日とっても眠いんだ。

べじゃにゃん：私も。食べて、寝て、動画を見てる。自分が泡の中にいるみたいに感じるの。

時間が止まってしまって、心配のない未来なんて想像できなくて……。

やこにゃん：おつかれ。あなたは創造的な人だと思ってるよ。べじゃにゃんは絵が上手だよ。何か作品を作るのを楽しんでくれたらいいな。

べじゃにゃん：ぜんぜんやる気を感じないんだけど。いつも疲れを感じてるの。でも何か作品に挑戦してみるよ。自分自身に「生き生きしろ！」って言い聞かせながらね。



#thankyounhs #thankyounhsstaff

(国民健康保険サービスとそのスタッフにありがとう)

ポーポキちゃんの簡単ポガ教室

Lesson 155

今月のテーマは、腰や肩のストレッチ！



1. まず、いつものように、美しく座りましょう。
2. では、立ちましょう！手を大きく前へ回しましょう。10回出来たら、今度はうしろへ10回！
3. 次は、足を広くあけて、手を頭の上に上げましょう。足をのばしたままにしながら、上半身を前へ倒しましょう。手を耳の少し前にキープしたまま、足の間からのぞくことを目指しましょう！その後、ゆっくりもとに戻り、手を下ろしましょう。
4. 最後は、足も手も広げましょう。手を広げたまま、右手を右の足首に置いてみましょう。しばらくキープ。ゆっくり戻ってから、今度は左手を左の足首において、キープ。真ん中に戻って、手を下ろしましょう。
5. できてもできなくてもがんばりましたね。では、「できたポーズ」をどうぞ！お疲れ様でした。少しリラックスできましたか？毎日、深呼吸・笑・リラックス、そしてポガを最低3分間練習しましょうね。

一緒にいかが？



次回のポ一会： 4月14日 Zoom会議 19:00~* ポ一年会も！

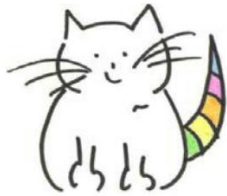
***リンクが毎回同じ。必要な方はメールでポーポキに聞いてくださいね

ポーポキの友だちからのおすすめの本等

- ・『りょうくんのすすむみちー学校に行けない君たちへ』作・絵 かねしろ みゆき、学研 2019年。
- ・大槌町『生きる証 岩手県大槌町 東日本大震災記録誌』監修:大槌町教育委員会ほか。2019.7
- ・アレキサンダー ロニー&桂木聡子 (2020) 「被災体験後「今」を表現する：絵から読み取れる被災ナラティブ」『国際協力論集』27(2)、17-32 (2020年1月発行) http://www.lib.kobe-u.ac.jp/infolib/meta_pub/detail
- ・Alexander, Ronni (2021) "The Meaning of Art in Disaster Support: Stories from the Popoki Peace Project" 『Journal of International Cooperation Studies』, 28(2), 1-22. http://www.lib.kobe-u.ac.jp/infolib/meta_pub/detail

Popoki in Print ポーポキ通信のバックナンバー<http://popoki.cruisejapan.com/archives.html>

- アレキサンダー&桂木 「被災体験後「今」を表現する：絵から読み取れる被災ナラティブ」国際協力論集 27(2) 2020.2 pp.17-32. http://www.lib.kobe-u.ac.jp/infolib/meta_pub/detail
- 「ポーポキのミニ平和映画祭」「こくしのみど 52」『神戸青年・Kobe YMCA News』No.652 2017.7-8
 - ESD Digital Archives, Kansai Council of Organizations for International Exchange <http://www.interpeople.or.jp>
 - 関西国際交流団体協議会の「デジタルアーカイブ(WEB版の事例集)にポーポキ! <http://www.interpeople.or.jp>
 - 『平和を考える絵本出版 被災者支援きっかけに』『神戸新聞』(貝原加奈 2014.4.25 28面)
 - 「ボランティア 37 団体に助成 大和証券福祉財団」『神戸新聞』(2013.8.23 朝刊 地域経済 8面)
 - 「原爆の熱線で焼き付いたー “人影”再現、非核誓う」『神戸新聞』(2013.8.7 朝刊 22面)
 - 「被災 秘めた思い描いて」「ひとと抄」『読売新聞』(2013.2.16 夕刊 4面)
 - 広岩近広 『安全』『安心』の社会は足元から」、ロニー・アレキサンダーインタビュー 『毎日新聞』2012.10.29 (「今、平和を語る」、夕刊、1面)
 - R. Alexander. “Remembering Hiroshima: Bio-Politics, Popoki and Sensual Expressions of War.” *International Feminist Journal of Politics*. Vol.14:2:202-222, June 2012
 - 「ポーポキと一緒に作り出す平和の根底に 9 条がある」NO : 66 2012 年 5 月 12 日 [子どもと守る9条の会]
 - 「布に希望 60メートル」阿久沢悦子 『朝日新聞』2012.1.21 (兵庫・29面)
 - 「平和祈る声まとめ本に」斎藤雅志 『神戸新聞』2012.1.19 (伝える 1・17 3・11、22面)
 - K. Wada. “Conversations with Ronni Alexander: The Popoki Peace Project; Popoki, What Color is Peae? Popoki, What Color is Friendship?” *International Feminist Journal of Politics* Vol.13, No.2, 2011, 257-263
 - S. McLaren. “The Art of Healing” (Popoki Friendship Story Project) *Kansai Scene*. Issue 133, June 2011, p.10. kansaiscene.com
 - R. Alexander. (2010) “The Popoki Peace Project: Creating New Spaces for Peace in Demenchonok, E., ed. *Philosophy after Hiroshima*. Cambridge Scholars Publishing, pp.399-418
 - 「省窓」『神戸青年』No.606 2011.1.2 p.1
 - No.1 『ポーポキ、平和って、なに色?』の背後にあるもの (連載) とさぼりライフ第 19 号 2010.10:4
 - 堀越健志「シリーズ:こくさいのまで⑯(パレスチナについて)『神戸青年』No.604 2010.9-10
 - 「みんなでやれば、何にかが変わる!」THE YMCA No.607 June 2010, p.1
 - [ヒロシマと世界: 被爆地の声 非核と平和、復興と再生、許しと命の尊厳訴え] http://www.hiroshimapeacemedia.jp/mediacenter/article.php?story=20100312140608602_ja
 - 2010.3.15 中国新聞 ヒロシマ平和メディアセンター
 - FM COCOLO 76.5 ‘Heart Lines’ 2010.1.9 Interview: Ronni on Popoki in Palestine
 - “Human Rights, Popoki and Bare Life.” *In Factis Pax Journal of Peace Education and Social Justice* Vol.3, No.1, 2009, pp.46-63 (<http://www.infactispax.org/journal/>)
 - 西出郁代 「ポーポキ、平和って、なに色? ロニー・アレキサンダーを迎えて」『PPSEAWA』(日本汎太平洋東南アジア婦人協会) No.63 2009.12, p.5.
 - 「友情」第 2 号 2009.11 伊丹市国際・平和交流協会 年間事業報告 pp.1-2
 - 「ともに・・・」No.29 2010.1 家庭と保育所、学校園、地域を結ぶ在日外国人教育情報誌 ポーポキ・ピース・チャレンジ情報 p.12
 - 区民情報誌「なだ」2009.12, p.2. ポーポキ・ピース・チャレンジ情報。
 - 『「ポーポキ、友情って、なに色?」「私のいち押し」奥田光子 THE GAIDAI 2009.7.17 No.243 (関西外大通信)
 - 「友情って・・・考える絵本」朝日新聞「生活」(阿久沢悦子) 2009.7.2
 - 「友情を考えて~人間と、ねこと、そして自分と~」れ組通信 RST/ALN 2009.6.28 No. 259, p.11
 - 「カティング・エッジ」第 35 号 2009.6 (北九州市立男女共同参画センター「ムーブ」)「新刊紹介:『ポーポキ、友情って、なに色? ポーポキのピース・ブック 2』(レベッカ・ジェニスン) p.3
 - 「猫を通して平和を考える 絵本の第 2 弾を出版」(斎藤雅志) 神戸新聞 2009.4.21
 - 「ポーポキ、平和ってなに色?」KOBE YMCA NEWS「神戸青年」2009.3.1 No.593 p.2
 - 「ポーポキ、ゴミってなに色?」KOBE YMCA NEWS「神戸青年」2009.1.1 No. 592 p.2
 - 「友だちになってくれませんか?」RST/ALN 2009.2.22
 - ラジオ番組の中のポーポキ!!! プロジェクト・メンバーの宇留賀佳代子さんがラジオ番組で紹介してくださいました。ぜひお聞きくださいね。 <http://www.kizzna.fm/> 録音番組。(リンクは現在無効)
 - やさしいから人なんです展パート20 実行委員会『世界人権宣言』ひょうご部落解放・人権研究所 2008. 10 500 円。詳しくは: blrhyg@osk3.3web.ne.jp
 - 「KFAW カレッジ ロニー・アレキサンダー氏 講演会」エイジアン・ブリーズ/Asian Breeze No.54 October 2008, p.8 (アジア女性交流・研究フォーラム)
 - 「ピースセミナー in 熊本 あなたにとっての「平和」とは?」Kumamoto YMCA News 10; Vol.437 October 2008, p.1
 - 神戸新聞「人権宣言 兵庫から発信 全 30 条 イラストで表現 地元ゆかり 6 名がパネル制作」2008.10.8. 10



私にとってポーポキ

しおりにゃん

私にとってのポーポキ&ポー会

こんにちは！

しおりにゃん&こうめにゃんです。

私は、灘チャレンジでポーポキに初めて出会ってからずっとポーポキが大好き。

以来、ポー会にこうめにゃんと度々参加させてもらっています。



今まで参加したポー会のひとつで、東日本大震災で被災した町のスライドを見せてもらったり、お話を聞かせてもらうことが出来ました。

私は、今、12歳なので、東日本大震災のことはあまり知りませんでした。初めて見た灰色や茶色ばかりの写真。いつも見ている綺麗な色が無くびっくりしました。お話を聞いて私が思ったことは、一人一人が「安心」「助け合う心」を持たないと、復興までに時間がかかってしまったり、希望が見えづらくなってしまったりするのではないか、ということ。

でも、辛い時に、もし少しでも心が温くなる何かがあれば、一歩前に進めるかもしれません。

そういう事を考えられる場所、人と人が繋がりがあえる場所、それがポーポキのパワーであり、ポー会だと思います。

“世界中の人々が、お互い素直に意見を語り合える”
そんな世の中になるといいな♪



ポーポキ・ピース・プロジェクトは、『ポーポキ、平和って、なに色？ポーポキのピース・ブック1』（エピック、2007年）、『ポーポキ、友情って、なに色？ポーポキのピース・ブック2』（エピック、2009年）、『ポーポキ、元気って、なに色？ポーポキのピース・ブック3』を題材に、全身で平和の意味を探り、一人ひとりの「発見」を平和の創造に役立てようとする小さな平和活動団体です。また、2011年に起こった東日本大震災をきっかけに活動をしており、『ポーポキ友情物語 東日本大震災で生まれた私たちの平和の旅』という本を2012年1月に発行しました。2006年に設立されて以来、日本国内外で幅広く平和のためのワークショップなどの開催を続けてきました。活動の資金はすべて本の売上や寄付によって行っています。

これからも平和を考えるためのピース・ワークショップ、読み聞かせ、ピースキャンプ参加、ポーポキのピース・ブックの翻訳（『ピース・ブック1』は既に10カ国語に翻訳されている）、『ポーポキのピース・ブック3』の執筆などの活動を中心に活動を続ける予定です。定期例会「ポー会」を月に一度のペースで開催しています。一緒に活動なりたい方はぜひご参加ください。（ポー会の開催については、ポーポキ通信の「一緒にどうぞ」の欄をご参照されたい。）

また、こういった活動に対してのご協力、ご支援をぜひお願いしたいと存じます。本の購入・寄付・本についてのコメント、感想、注文などについては、popokipeace@gmail.comへ お問い合わせください。

なお、本についての問い合わせや注文は、お近くの書店、アマゾン、あるいはエピック（TEL: 078-241-7561・FAX: 078-241-1918）へどうぞ。

ポーポキ・ピース・プロジェクト [popokipeace\(at\)gmail.com](mailto:popokipeace(at)gmail.com)



<http://popoki.cruisejapan.com>

郵便振替口座番号 00920-4-280350

ゆうちょ銀行 店番099 店名099店 当座 口座番号0280350

口座名 ポーポキ・ピース・プロジェクト神戸

ポーポキ平和募金は一口 1500 円 何口でも結構です。



THANK YOU FROM POPOKI!